

酒田市総合計画未来会議



みんなで作る

総合計画

一緒に酒田の未来を考えよう！

あいさつ

はじめに
お願いです。

- 写真使用
- 市職員の服装
- オブザーバー参加

未来会議の 役割について

1年目（28年度）

酒田市の将来像に
つながるキーワード
集め

2年目（29年度）

より良い酒田市にしていくために、市役所ではどんなことをやっていく必要があるのか、市民ができることはどんなことか、などを話し合う

これまでの
振り返り

総合計画とは…

総合計画は、
長期的な施策の
方向性を示す
市民共有の指針

市が
原案を作成

できる限り
多くの市民に
参加してもらい
みんなで考える

未来会議

未来会議は…

多様な参加者との対話から

✓ 市民の想いを
紡ぎ出す場

✓ 新たな気付きや
学びを得る場

対話

がキーワード

**どんな人が
集まっているの？**

**中学生、高校生、
公益大生、
公募の方、
無作為抽出の方、
団体推薦の方**

総合計画策定の体系図

●中学校&高校&公益大における総合計画を考えるWS

(授業or課外活動)
中学校・高校・公益大



鴨川市総合計画
中学生会議

総合戦略
水見高校WS

●中高生の参加



石川県白山市では
全てのテーブルに中高生

●公益大生の参加



白和山景観づくりWS (都市デ)
に参加する温井ゼミの学生

●市民アンケート



●産業・交流都市創造会議 ●元気みらいワークショップ

●職員による検討・学び

○職員PTによる検討



改善推進委員会の様子

- 40歳前後の主任・調整主任
30歳前後の主事・主任
各10名程度
- 各部ごとに希望職員を募集し、各部2名を企画振興部長に推薦
- 学び (PT会議や未来会議への参加) と実践 (計画素案の作成と部内調整)

○職員研修で総合計画を考える
・職員WS
・財政シミュレーションゲーム



○職員アンケート



●市民フォーラム (シンポジウム) の開催

基本構想案および
100人WSの実施報告
基調講演+パネル等
※100人WSの5回目と兼ねる

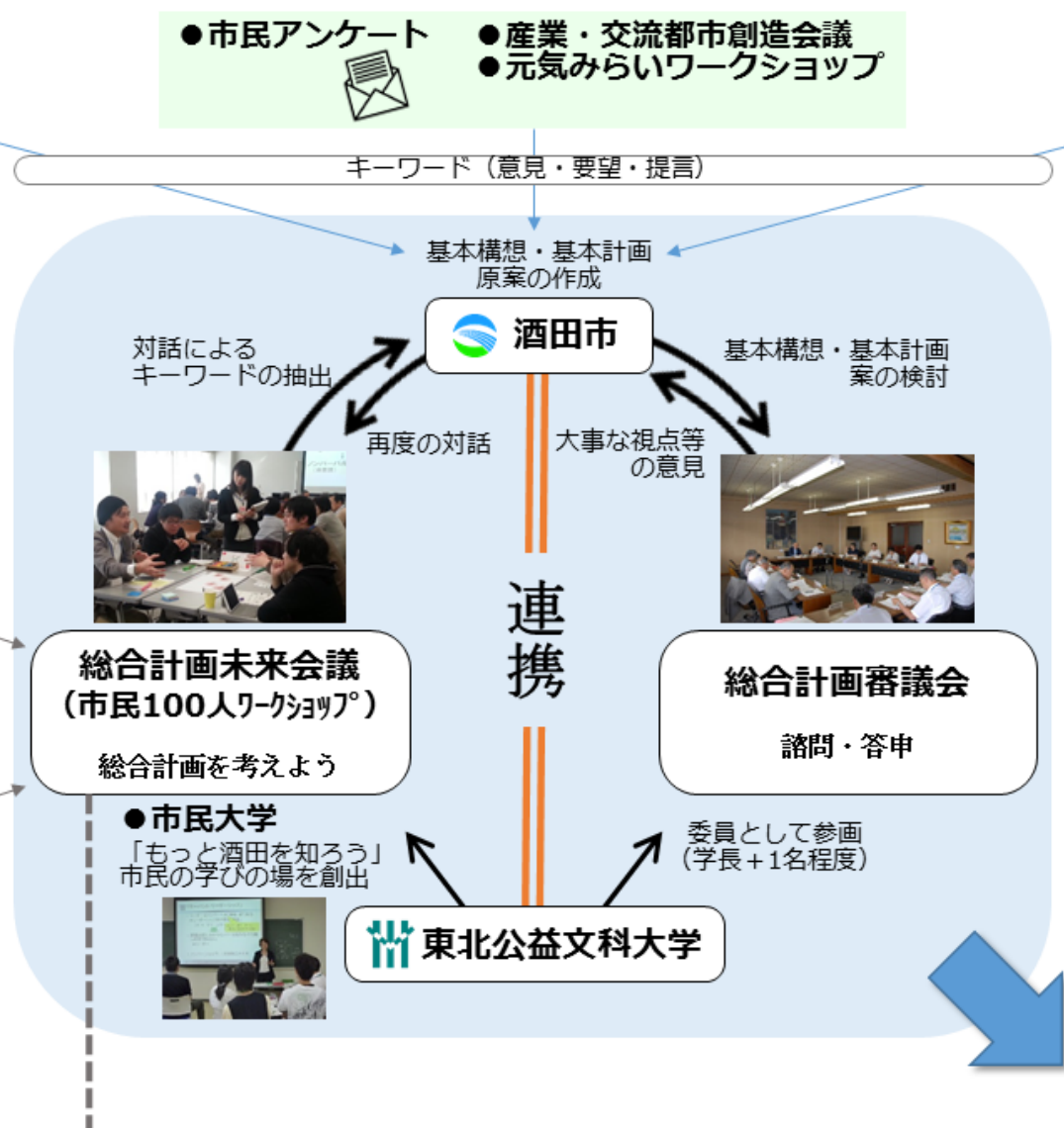


●地域説明会 (WS)



●オープンハウス

パネル展示、クイズコーナー、ゲームなどを交えた基本構想案の紹介とアンケートによる意見聴取



【参加登録人数】(8/27現在)

公募	26人	公益大生	12人
無作為抽出	40人	高校生	24人
団体推薦等	28人	中学生	11人
		合計	141人



第1回 総合計画未来会議

日時：2016年6月18日（土） 13時30分～16時30分 場所：酒田市総合文化センター 3階コミュニティルーム

【講話】 いっしょにやる、ということ

～ 今、なぜ「対話」を活かした市民参画が求められているのか～



未来の酒田市がまわりから
とてもうらやましがられている
としたら、どのようなまちや
くらしになっているでしょうか



① 「人」に関するワードがもっとも多い。

例) 人がイキイキ、若者が元気、世代間で交流がある、人材育成、人と話せる場がある、挑戦する力、酒田を本気で好きな人が多い 等
⇒「酒田市民が酒田のことを好きになっている」という視点は特徴的

② 酒田の食、自然、景観の良さ

例) おいしくて安全な「食」、鳥海山・夕日・海などがきれい、自然が豊かで食べ物がおいしい
⇒中には、“実は酒田には何でもある！”という意見も

これらの良さ（資源）を「PR・発信」すべきという声も多かった。

第1回 参加者から出されたキーワードの傾向

③酒田港

例) 港の活性化、魅力的な港、港の発展 等

④仕事

例) 酒田に帰っても働き続けられる、仕事（選択肢）をもっと増やす等

⑤酒田だけの魅力

例) “ここにしか無い”ものがある酒田、酒田ブランド 等

⇒学生からの意見が多かった

⑥住みやすさ（安全・安心など）

例) 安全で住みやすい町、住民が「住んでて良かったなあ」と思える町
活力がある住みやすい街、安心して幸せを実感できる酒田 等

第2回 総合計画未来会議

日時：2016年7月31日（日） 午前9時30分～12時30分 場所：酒田市勤労者福祉センター 3階多目的ホール

- ① 酒田の「あんべわりの～」は何ですか
- ② 酒田の「いいの～」は何ですか



「いいの～」の中からもっと伸ばしたいこと

① 「自然・景観」「食」がもっとも多い。

- 例) ○自然環境が良い（海・山・川・平野）、○すばらしい景色、
○夕焼け、○食べ物がおいしい（ラーメン・果物）、
○食べ物が豊かでおいしい PR、発信していく
○自然の豊かさ・食べ物のおいしさなど市民で良さを共有し外にも
もっとアピール

② 「観光」「歴史・伝統・文化」「港」

- 例) ○観光資源がたくさんある ○つりスポットとして人を呼び込む
○北前船の寄港地と芭蕉「おくの細道」○歴史的建造物が多い。
○歴史のある町 ○黒森歌舞伎！ ○美術館が3つもある。
○酒田港 ○港をもっと有効に活用し、酒田を活気づけたい。

⇒①②ともに、より効果的な情報発信（PR）をしていくべき
という声が非常に多かったのが特徴的。

「あんべわりの～」 「これは解決したい」

① 「交通」がダントツで多い！

例) ○交通アクセス ○市内交通網（バス等）が弱い 等
⇒**域内交通、他地域との交通アクセス（インフラ整備）の両方の観点**

② 「街の賑わい」、「交流の場」、 「仕事」、「若者定着」

例) ○活気が無い駅前周辺・駅裏 ○商店街がさみしい
○老若男女の交流が少ないので、市民が率先して活動を行い、
意見を交流していけるようにする
○若者が遊べるところがない
○生活の基礎となる仕事の場所を増やす
○若者が働き先のことですターンに不安を感じていること 等

第3回 総合計画未来会議

日時：2016年8月28日（日） 午前9時30分～12時30分 場所：酒田市総合文化センター 3階コミュニティルーム

まちづくりシミュレーションゲーム 「SIMさかた2030」

- 各テーブルが1つの仮想都市「さけ田市」。
参加者は市の幹部となって、グループ内で対話をしながら人口の減少や社会保障費の増といった条件下で政策の選択を体験。



たった5人のグループでも意見をまとめるのが難しい

まちづくりなど、今後の市を考えるうえで、どのような市にしたいかビジョンがはっきりしていないと難しいものだと思いました

お金に限りがあるので選択は本当に大変

Voice!

参加した方からの声

第3回 総合計画未来会議

日時：2016年8月28日（日） 午前9時30分～12時30分 場所：酒田市総合文化センター 3階コミュニティルーム

あなたが、
これからの酒田市にとって、
一番大切にしたいことは何ですか

※まちづくりシュミレーションゲーム後に問いかけたもの



第3回 参加者から出されたキーワードの傾向

日時：2016年8月28日（日） 午前9時30分～12時30分 場所：酒田市総合文化センター 3階コミュニティルーム

① 「人づくり」「つながり・交流」「対話」「まちづくりへの参加」「共働」

- 例) ○「人」中心のまちづくりを！ ○コミュニティ（人とのつながり）
○行政・企業・市民が一緒になってやっていく
○多世代が集い地域のことを考える「場」 ○対話と相談の重要性
○市民の一人として市政に参加すること

② 市民一人一人の「住みやすさ」「幸せ」

- 例) ○酒田市民がここに住んで良かったと感じられること
○老若男女が住みやすい「何となく幸せ」感がある酒田

③ 未来志向のビジョン

- 例) ○納得度の高いビジョン、先を見据えたまちづくり
○持続可能な未来志向のまちづくりをしていきたい！

⇒次の世代を見据え、若い世代の考えが重要とする声が多かった。

第4回 総合計画未来会議

日時：2016年10月08日（土） 13時30分～16時30分 @酒田産業会館 4階「日本海」

酒田の〇〇の

「いいの」 「あんべわりの」
をどうしたいですか。

※関心のあるテーマごとにグループワークを行った後に
問い掛けたもの



第4回 参加者から出されたキーワードの傾向

酒田の〇〇の「あんべわりの」をこうしたい

① もっとも多かったのは「交通」

例) コミュニティバスの使いづらさ

⇒観光施設を周遊するルート、時間設定を特化させる。

② 「観光」

例) PRが下手

⇒建物や景観のストーリーを市民が学び、共有。観光客に対し一人ひとりがガイドになれるまち。

⇒観光に限らず、産業・仕事などさまざまな面で、対外的にはもちろん市民に対してもPRが下手、不足しているという声が多かった。

③ 「賑わい・交流」「コミュニティ」

例) 地域活動の担い手不足

⇒退職後や中高生だけでなく、休日に出来る地域活動を楽しむ

⇒駅前・中心市街地の賑わいに関する声も非常に多い。

第4回 参加者から出されたキーワードの傾向

酒田の〇〇の「いいの」をこうしたい

① 「食」「自然」「歴史文化」の多くの「いいの」をPRしていくべき

例) 観光地たくさんある。食おいしい。(ラーメンも)

⇒もっとPRして知ってもらいたい。

⇒「あんべわりの」に続き、情報発信に関する記載が「いいの」でも非常に多かった。

② 「酒田港」

例) クルーズ船寄港による観光産業の発展

③ 「つながり・ふれあい」

例) ・学生と地域のふれあい

・子ども、大人が地域で交流できる機会を増やしていく。

第5回 総合計画未来会議

日時：2016年11月19日（土） 13時30分～16時30分 @酒田市勤労者福祉センター 3階多目的ホール

酒田の未来の「具体的な姿」を語る ～ 酒田の「未来の新聞」をつくろう～



第5回 酒田市の「未来の新聞」

酒田ではじまる あなたの旅のフュチュアストーリー

～特色ある観光が日本一を受賞し～

酒田市の観光資源を最大限に活用し、観光客の滞在体験を向上させるための取り組みを紹介しています。

無料レンタル自転車
各コミュニティセンターに
乗り捨てOKに!!
もっと使やすく、もっと便利に
観光客も地域住民も使えます
[お問い合わせ 000-26-0000まで]

「何事も語る」と話題に、住民話し合いの場が過去最多
高校生の若者増え増
「お祭り」がテーマで、酒田市の
のイベントが盛りだくさん
観光客が喜び、市民も
まちづくりに関心のある市民が
中心となり、企画運営

平成38年11月19日 酒田市の人口123,456人 出生児数1,000人 天気 快晴

来たる新幹線!

東京まで
ワンストップ

新幹線延伸に伴い
酒田駅がリニューアルした

外国人観光客の受け入れも万全
Sankyō Sako
地元の特産品も
買えるよ!!

アミューズメント施設
を伴うハイクラスな
ホテルも同時OPEN!
FREE Wi-Fi

子どもが遊べるよ!

1000新規雇用

駅ラウンジもできる!!

全国子どもカレッジコンテスト

酒田市の小・中学生の平均学力
今年度実施した全国学力テストの結果が発表され、
酒田市の平均学力が全国トップ5にランクアップした。

酒田自身も
「全国子どもカレッジコンテスト」
で賞状を授けられた。

酒田市の未来を
描く新聞

「未来の新聞」
の発表の様子

酒田市の未来を
描く新聞

酒田市の未来を
描く新聞

50年ぶり! 酒田市の人口が増えた!!

Uターン 若者増加

仕事、子育て支援の充実、
高齢者の生活支援の充実、
人口が50年ぶりに増加に転じた。

大型客船が10回目の来航!
外国人観光客が酒田の食と観光

新幹線が決定!
～駅前近くに新しい街を～

海外からの観光客が増え、
駅前の発展に期待が

酒田の「未来の新聞」記事

① 観光客・交流人口・定住人口の増加で街が賑わっている内容の記事が多い。

- (見出し例)
- ・酒田の食を求めて観光客続々・大型クルーズ船毎週寄航
 - ・北前船遊覧始まる ・来たのお新幹線
 - ・50年ぶり酒田市の人口が増えた

② 「住みやすさ」「住民参加」「健康」を重視する記事も多い。

- (見出し例)
- ・酒田は「人のつながり」あんべのいい町
 - ・住民参加率100%の地域づくり・車が無くても安心
 - ・世代間交流で街に賑わい・子育て日本一
 - ・健康日本一のSAKATAに住みませんか

未来会議の全体デザイン

第1回 条件なしに未来を語る

まわりからうらやましがられる未来の酒田

第2回 酒田の現状を見つめ直す

もっと伸ばしたい「いいところ（資源）」
ぜひ解決したい「悪いところ（課題）」

第3回 選択の時代（縮小社会）

であることを学び、未来を語る

まちづくりシミュレーションゲーム

第4回 酒田の現状を見つめ直す②

関心のあるテーマごとにグループワーク

第5回 未来の酒田の「具体的な姿」 を語る

酒田の「未来の新聞」をつくろう

多職種・多分野版

日時：2016年10月21日（金）

あなたが
関わっている分野の
目指したいまちの姿
を考えてみよう



公益大生版

日時：2016年11月1日（火）

学生の皆さんが
感じている酒田の
「いいの」
「あんべわりの」
は何ですか



みんなで作る

未来会議参加者に聞きました！

「未来の酒田市が、周りからともうらやましがられているとしたら、
どのようなまちや暮らしになっているでしょうか」



齊藤 春菜さん

土田 良男さん

高橋 嗣さん

総合計画!!

総合計画とは

将来、酒田をどのようなまちに
していくかを定めた、まちづくり
の根幹を成す指針。

—笑顔で描く酒田の未来図—

私たちの暮らす酒田市。そのまちづくりはどうやって行われているのでしょうか。思いつき？行き当たりばったり？・・・とんでもない！

まちづくりには、きちんとした計画が不可欠。福祉や子育てに関する計画、道路や上下水道などインフラ整備の計画、教育に関する計画など、市の全ての計画の最上位に位置する総合計画づくりが、今まさに進められています。本市では、なるべく多くの方に総合計画づくりに関わってもらうため「総合計画未来会議（以下「未来会議」）を開催しています。皆さんは、どんな酒田の未来図を描きますか？一緒に考えてみましょう。



佐藤 拓多さん

今野 志美子さん

伊藤 汐七さん

笑顔で描く酒田の未来図

今年度5回にわたって開催された総合計画未来会議（以下「未来会議」）、総合計画の策定に向け、毎回約100人の市民が、酒田の未来を笑顔で、時に真剣に語り合いました。未来会議の参加者4人に、会議に参加して感じた印象を、漢字一文字で表現してもらいました。

◎参加してみてもの感想

会議には2回参加しましたが、どちらでも楽しかったです。会議全体の雰囲気、話し合いがとて面白いと感じました。未来会議に参加したことで、酒田が好きだという気持ちが一層強くなった気がします。

◎これから大切にしていきたいこととは？

若者が地元で生活できるように、魅力ある企業が酒田にあればいいと思います。それから自然や温泉など、酒田のいいところをもっとPRすること、外からも人が来てくれるのではないのでしょうか。

◎今後のまちづくりについて

こみ治いなど地域のボランティア活動、消防団など、身近なことからまちづくりに参加していきたいと思っています。

◎参加してみてもの感想

年代・性別・職種を問わず、さまざまな人が参加していました。暗い話ほとんどなく、未来の酒田に希望を持って話していたのが印象的でした。2時間半が、あっという間でした。

◎これから大切にしていきたいこととは？

人口が減少していく中で、都会と同じ生活を求めるのではなく、酒田で暮らす人々が酒田らしい生活に充実感を得られる、そんなまちづくりが重要だと思います。それぞれの方が得意なこと、好きなことを生かして、社会における役割を果たせる、そんなまちが理想です。

◎今後のまちづくりについて

企業人として、企業活動を通じて地域に貢献したいです。酒田の企業それぞれがリーダー、地域が潤うことはもちろん、そこに暮らす人々がさまざまな価値観を受け入れ、心豊かに生活する……そんな地域になってほしいですね。

◎感想

未来会議でさまざまな年代の人と話すことができたのは大きな刺激でした。酒田のことをもっと知りたいと感じました。

◎私の一文字!



豊原 聖人(14歳)
高次生(国立酒田短期大学)

◎私の一文字!



佐藤 一昭さん(37歳)
会社役員

毎朝、100人近くの人が参加していますが、皆さん笑顔で会議の場に集まるとは、未来への希望ですね。

◎参加してみてもの感想

広い世代の皆さんが100人近く集まるので最初は緊張しましたが、次第に打ち解けることができました。和気あいあいとした雰囲気がとても良かったです。未来の酒田の都市像を新聞にまとめた作業は印象に残っています。私たちが描いた都市像が、近い将来、現実になって欲しいと思いました。

◎これから大切にしていきたいこととは？

さまざまな立場の人がいる中で、全員が納得する答えを出すのはとても難しいことだと思いますが、諦めず、意見を擦り合わせることを大事にしていきます。

◎今後のまちづくりについて

市民参加型のまちづくりイベントに、これからも積極的に参加していきたいです。

◎参加してみてもの感想

参加している皆さんの、酒田を何としたいという気持ちや、酒田が大好きなことが伝わってくる会議でした。未来の新聞を作ったのは楽しかったですね。

◎これから大切にしていきたいこととは？

市民の声を行政に生かすようなやりかたを続けてほしいです。私たち市民は行政に頼るだけでなく、自分から地元のことも重要になってくると思います。人口減少対策には、市民みんなで取り組むことが重要だと思います。

◎今後のまちづくりについて

酒田を暮らしやすいにするため、やれることを探しています。いろんな思いを持った人との出会いを大切に、できる範囲で関わっていききたいと思います。



高橋 美佳さん(22歳)
大学生(東北文化学園大学)

◎私の一文字!



より良い酒田をつくるという1つ目の目標に向かって、参加者が大団円で前進する姿のような会議だなと思いました。

◎感想

若い人が感じていること、生の声を聞くことができました。知らない人同士が知人のように語り合う集いの雰囲気はとても新鮮で、楽しい時間を過ごすことができました。

◎私の一文字!



古澤 幸子さん(64歳)

◎まちづくりのヒントは市民の中に

総合計画は地域の未来予想図です。今は、急激な少子高齢化が進み、全てが未経験ゾーンで答えのない時代。市民の皆さんのつよぶやきの中からはヒントを拾い上げていかなければなりません。お話しによる未来会議はそのための場です。こうした場をつくることで、行政と市民のより良い関係につながっていくのだと思います。



佐藤部 貴行氏
酒田市総合計画部市民参加アドバイザー
(NPO法人日本ファンタジー総合協会、
九州大学大学院総合政策学専攻客員教授)

総合計画策定までの道のり

総合計画策定まではもう少し、市民の夢を得ながら、酒田市の未来図を描きます。

平成28年
6月～

未来会議や審議会での対話による今後の酒田市の将来像（基本構想）を考えるためのキーワードの抽出

イマココ

平成29年
3月～

現在、こんなことを検討しています！

- 都市の将来像（基本理念）
未来会議、審議会でも出されたキーワードをまとめた、目指すべき都市像（3項目～4項目）
- 具体的な目指すまちの姿
「〇〇な酒田にしたい、ありたい」という市民の思いを踏まえたもの（6つ～8つ）
例／「域内経済が活性化し「働きたい」がかなう酒田」「サポーターが多く移住者・定住者・観光客が増加する酒田」「地域のつながりと安全・安心にあふれた暮らしやすい酒田」など
- 上記を実現するための手段（20項目～30項目）
◆上記のようなものを、総合計画の「基本構想」といいます。

平成29年度

- 基本構想（都市像、具体的な目指すまちの姿）の決定
- 基本計画（より具体的なやるべきこと）の検討、決定
- 市の役割、市民の役割を考える



平成30年
3月

総合計画の決定（市議会での議決）

「ついたら終わりにしないのん！」
描いた未来図を実現するため、
みんなが一緒に頑張ることが
大切なのん！



来年度、総合計画未来会議に
参加してみませんか

開催予定／平成29年度 4月～5月程度（詳細は後日お知らせします。全国参加で900名程度）
対象／本市在住で中学生以上の方。または本市内に就労もしくは就学されている方
参加費・交通費 / なし
申し込み / ホームページから申し込みをダウンロードし、郵送・FAX・メールで、〒998-8540（住所不詳）酒田市健康福祉課政策推進係へ
026-3628 026asku@city.yakushima.lg.jp

酒田市長 丸山 正

「自分もまちづくりに参加している」と実感していただくことが大事だと思っています。自分たちの住むまちの現状や課題、資源や強みを知り、まちづくりを他人事ではなく、自分事として捉え、「自分たちのまちづくりは自分たちでやるんだ」という思いを一人でも多くの市民の皆さんに持ってもらうため、今後も市民参加型の会議を推進していきます。



まちづくりは
他人事ではなく「自分事」
少子高齢化に伴う人口減少社会の中では、市、市民、コミュニティ組織、NPO、民間事業者、大学などが連携し、あらゆる課題解決に立ち向かっていかなければなりません。

総合計画未来会議、とっても楽しそうだったのん。
参加したみんなのインタビューも感動的だったのん。



そうだね、こんなに真剣に酒田のことを考えてくれる人がいるのは、とてもうれしいのん。ちなみに未来会議で出された声の中で特に多かったのは…

酒田の「いいの」
-言葉・強み-

自然・景観
食、観光
歴史・伝統・文化
港

これからの酒田市にとって
一番大切にしたいこと

- ①人づくり、つなぐ・交流、対話、まちづくりへの参加、協働
- ②市民一人一人の住みやすさ、幸せ
- ③未来志向のビジョン

酒田の「あんなりの」
-課題・解決したいこと-

交通、街のにぎわい
交流の場
仕事
若者定着

未来会議で出された意見について詳しくは、ホームページを参照してください。
※リンク先はPCからご覧いただけます。

うんうん。みんなよく考えているのん！それじゃあ、未来会議で出された意見を全部総合計画に書き込むのん！



いやいやー全部を書くのには時間ないだよ。

なんでなのん！せっかくみんなが出してくれた意見なのん！さては聞くだけ聞いて結局市長がつくる気なのん！



早合点しないでよ（苦笑）
総合計画は「みんなで作る」んだよ。そのためにはできること、できないことを選ばなければいけない。専門的な観点からも意見を聞く必要があるし、とても時間がかかるんだ。



なるほどーそうだったのん。



▲総合計画審議会の様子

みんなで作る！！

総合計画策定の体系図



市民の意見を形に

市民が描いた酒田の未来像は、どのように形になっていくのでしょうか。
丸山市長ともしえのん・あいのんの会話を聞いてみましょう。

都市の将来像

(めざすまちの姿)

(案)

について

**28年度の
未来会議の
成果は？**

基本構想

の検討

都市の将来像 (ありたい酒田市の姿)

を決めるために
酒田市の
未来について
話し合いました

皆さんから
いただいた
たくさんのご意見、
キーワードを
もとに

審議会委員と 職員PTメンバー で一緒に検討



§ 基本構想

都市の将来像（基本理念）

「湊」「港」「産業」「交流」「広域連携」「仕事」

例) 酒田港を最大限に活かした産業交流都市酒田

「安全安心」「防災」「環境」「住んで良かった」
「住みやすさ」「地域交通」

例) 誰もが暮らしやすい「ちょうどいい」都市酒田

「人」「対話」「つながり」「変化」「協働」「地域」
「公益」「挑戦」「市民参画」「コミュニティ」

例) 「対話」を重視し、市民参画にあふれた協働のまち酒田

「歴史・伝統・文化」「食」「自然」「景観」
「酒田だけの魅力」「情報発信（PR）」「酒田愛」

例) 歴史文化に育まれた地域資源をみんなが好きになって
積極的に発信していくまち酒田

上記を総括したコンセプト・キャッチコピー

(例) 『行ってみたい・働きたい・住みたい。誰にも愛されるまち酒田』
『市民力で未来を切り開く酒田』
『人財と風土が支える産業・交流都市酒田』

総合計画審議会 都市の将来像（ビジョン）検討部会において、
委員6名と市職員プロジェクトメンバーで原案を検討

案

果敢にチャレンジできる
産業交流の盛んな港（湊）まち

(キーワード)

- ・移住者など多様な価値観のたくさんの人を受け入れることができる市民
- ・新しいことにチャレンジできる環境
- ・酒田の全ての産業活性化
- ・酒田港や酒田の観光資源を生かしたヒト・モノの交流
- ・現代の船の発着場 → 港（港の語源）船着き場
クルーズ船、イカ釣り船団、コンテナ船で賑わう現代の港、
ヒトとモノの交流を表現
- ・歴史的に受け継いできた「みなと」を表現 → 湊
（湊の語源）水上に人や物が集まる場
日本遺産に認定された北前船寄港地・船主集落に代表される
受け継がれてきた湊町を表現

五感をもてなす感動のまち

(キーワード)

- ・どこにも負けない酒田の資源
（美しい風景や自然の音・香り、豊かな食の味に香り、自然や伝統文化、
人のぬくもり・・・）
- ・そんな酒田の宝をだれもが誇れる市民、訪れた人を感動させる市民のもてなし
- ・酒田愛、次代に引き継ぐ酒田の宝
- ・積極的なシティプロモーション

対話を通した市民の参加があふれるまち

(キーワード)

- ・市民参加
- ・36人衆から受け継ぐ住民自治、進取の気風
- ・自分事（当事者意識）、主体性（押し付けられたものではない）
- ・自分たちのまちは自分たちがつくる

誰もがいきいきと暮らし
「住み続けたい」と思えるまち

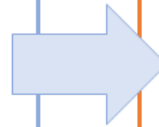
(キーワード)

- ・どんな人も（多様性）自分らしく
- ・酒田を愛する市民が酒田に住み続けられる
- ・地域住民や専門職など多様な主体の連携による支え合い
- ・防災、衛生、美化等の活動などの市民の支え合い

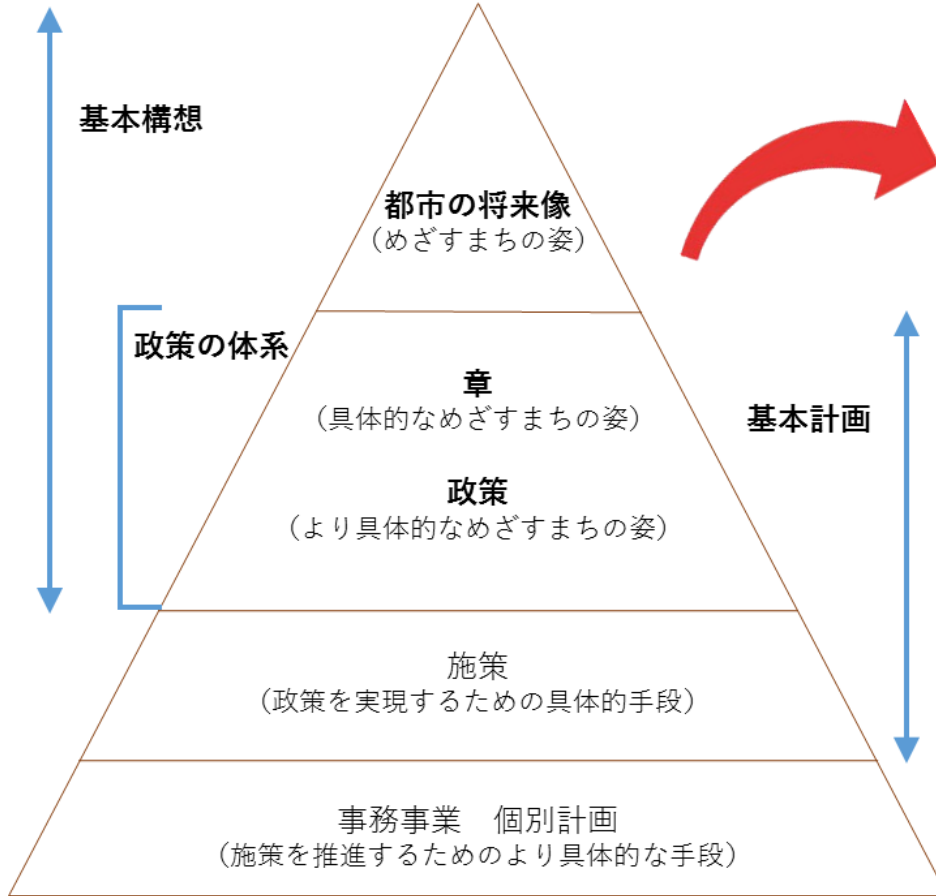


どんどんしゃんしゃん
賑わいも暮らしやすさも共に創る
(ともにつくる) 公益のまち酒田

未来会議、審議会等で
多く出されたキーワードを
3~4つ程度にまとめて
短文で表現



●総合計画の構成



都市の将来像 (めざすまちの姿)

- ・果敢にチャレンジできる産業交流の盛んな港(湊)まち
- ・五感をもてなす感動のまち
- ・対話を通じた市民の参加があふれるまち
- ・誰もがイキイキと暮らし「住み続けたい」と思えるまち

↓

**どんどんしゃんしゃん
賑わいも暮らしやすさも共に創る (ともしつくる) 公益のまち酒田**

章 (具体的なめざすまちの姿)

- 第1章 未来を担う「人財」が豊富な酒田
- 第2章 域内経済が活性化し、“働きたい”がかなう酒田
- 第3章 サポーターが多く、移住者・定住者・観光客が増加する酒田
- 第4章 一人一人のライフスタイルが尊重される酒田
- 第5章 地域のつながりと安全・安心にあふれた暮らしやすい酒田
- 第6章 都市機能が強化され、賑わいがあるまち酒田
- 第7章 めざすまちを実現するための行財政運営

政策 (より具体的なめざすまちの姿)

- | | |
|---|---|
| <p>第1章 未来を担う「人財」が豊富な酒田</p> <p>政策1 「協働」のまちづくりのための「市民参画」の推進</p> <p>政策2 大学まちづくりによる人材育成</p> <p>政策3 「協働」のまちづくりに向けたプロフェッショナルな人材づくり</p> <p>政策4 市民みんなの「酒田愛」を育む</p> <p>政策5 明日を担う子どもたちの生きる力を育む</p> <p>政策6 世代を超えてまなびあい、生涯スポーツで明るく健やかに生きる</p> <p>政策7 歴史にはぐくまれた芸術・文化を活かす</p> | <p>第4章 一人一人のライフスタイルが尊重される酒田</p> <p>政策1 結婚・妊娠・出産から子育てまでのライフステージに応じた支援</p> <p>政策2 誰もが活躍できるまちづくり</p> <p>政策3 誰もが住みよい福祉のまちづくり</p> |
| <p>第2章 域内経済が活性化し、“働きたい”がかなう酒田</p> <p>政策1 賑わいのある商業の振興と創業の推進</p> <p>政策2 付加価値の高い工業の振興</p> <p>政策3 “みなど”を活かした物流機能の強化</p> <p>政策4 雇用の安定と働きやすい環境づくり</p> <p>政策5 夢があり、儲かる農業にする</p> <p>政策6 100年続く酒田の森林を造る</p> <p>政策7 豊かな酒田の海づくり</p> | <p>第5章 地域のつながりと安全・安心にあふれた暮らしやすい酒田</p> <p>政策1 それぞれの力を最大限に引き出した地域運営</p> <p>政策2 「全員参加」による美しい景観と環境づくり</p> <p>政策3 地域と連携した安全なまちづくり</p> <p>政策4 健康長寿でいつまでも活躍できるまちづくり</p> <p>政策5 持続可能な地域公共交通</p> |
| <p>第3章 サポーターが多く、移住者・定住者・観光客が増加する酒田</p> <p>政策1 総合的な移住・定住対策</p> <p>政策2 効果的なシティプロモーションと交流の拡大</p> <p>政策3 酒田らしい観光の充実と何度も来たくなるおもてなしの推進</p> <p>政策4 “みなど”を活かした交流の促進</p> | <p>第6章 都市機能が強化され、賑わいがあるまち酒田</p> <p>政策1 「コンパクト・プラス・ネットワーク」のまちづくり</p> <p>政策2 中心市街地の活性化</p> <p>政策3 交流の基盤となるインフラ整備への機運醸成</p> <p>政策4 持続可能な生活インフラの構築</p> |
| | <p>第7章 めざすまちを実現するための行財政運営</p> <p>政策1 市民の満足度を高める効率的・効果的な行財政運営と質の高い窓口対応</p> |

ワークシヨツプ 1

講 話

今後の
具体的作業
について

**29年度の
未来会議の
役割は？**

基本計画

のチエツク

第1章. 未来を担う「人財」が豊富な酒田（ひとづくり）

- (政策1) 「協働」のまちづくりのための「市民参画」の推進 【市政情報発信（情報公開）、未来会議（広聴の充実）】 行政運営
- (政策2) 大学まちづくりによる人材育成 【公益大と連携した人材育成、市、公益大、光陵高校の3者連携・高校連携】 行政運営
- (政策3) 「協働」のまちづくりに向けたプロフェッショナルな人材づくり 【地域共創コーディネーター等】
- (政策4) 市民みんなの「酒田愛」を育む 【ふるさと休日、シオパーク、酒田っ子はぐみ事業等】 教育・市民生活・観光
- (政策5) 明日を担う子どもたちの生きる力を育む 【「いのち」の教育、学力向上、家庭・学校・地域との連携、教育環境整備、開かれた学校づくり】 教育
- (政策6) 世代を超えてまなびあい、生涯スポーツで明るく健やかに生きる 【生涯学習、図書館、スポーツ、他都市との交流を通じた人材育成】 教育・市民生活
- (政策7) 歴史にはぐくまれた芸術・文化を活かす 【芸術文化、歴史・文化遺産】 教育・市民生活・観光

第2章. 域内経済が活性化し、“働きたい”がかなう酒田
～地域産業がうるおい、質の高い雇用が確保される酒田でありたい～

- (政策1) 賑わいのある商業の振興と創業の推進 産業
- 【産業振興センター、商店街支援、コワーキングスペース】
- (政策2) 付加価値の高い工業の振興 産業
- 【事業立地（拡張）形態に合わせたオーダーメイド型支援】
- (政策3) “みなと”を活かした物流機能の強化【港湾・庄内空港】 産業・都市基盤
- (政策4) 雇用の安定と働きやすい環境づくり 産業
- 【ワークライフバランス、地元就職拡大等】
- (政策5) 夢があり、儲かる農業にする 産業
- 【担い手育成、六次産業化、輸出促進】
- (政策6) 100年続く酒田の森林を造る【林業】 産業
- (政策7) 豊かな酒田の海づくり【水産業】 産業

第3章. サポーターが多く移住者・定住者・観光客が増加する酒田
～酒田の素晴らしさを内外に発信し交流を広げていきたい～

- (政策1) 総合的な移住・定住対策 交流・情報発信
- 【移住・定住対策、生涯活躍のまち構想等】
- (政策2) 効果的なシティプロモーションと交流の拡大 交流・情報発信
- 【情報発信強化、ふるさと納税、北前船交流、オリパラホストタウンの取組み、他都市との経済的交流等】
- (政策3) 酒田らしい観光の充実と何度も来たくなるおもてなしの推進 観光
- 【中長期観光戦略ベース、クルーズ船、市民会議】
- (政策4) “みなと”を活かした交流の促進 産業・交流
- 【酒田港、庄内空港、光の瀾による駅前開発（中活）】

第4章. 一人一人のライフスタイルが尊重される酒田
～誰もが充実した生活を送れる酒田でありたい～

- (政策1) 結婚・妊娠・出産から子育てまでのライフステージに応じた支援 福祉福祉
- 【婚活支援、子育て支援、ネウボラ・発達支援】
- (政策2) 誰もが活躍できるまちづくり 市民生活
- 【男女共同参画、女性活躍・在住外国人支援】
- (政策3) 誰もが住みよい福祉のまちづくり 福祉福祉
- 【高齢福祉、障がい福祉、保健師活動機能強化】

第5章. 地域のつながりと安全・安心にあふれた暮らしやすい酒田
～安全・安心にあふれた豊かな暮らしをしたい。
みんなが助け合い、支えあう地域でありたい。～

- (政策1) それぞれの力を最大限に引き出した地域運営 地域
- 【自治会、コミ振、市民活動支援、小さな拠点】
- (政策2) 「全員参加」による美しい景観と環境づくり 市民生活
- 【ごみ、環境、景観、公園緑地】
- (政策3) 地域と連携した安全なまちづくり 防災・市民生活
- 【防災、耐震化、空き家、交通安全、市民相談】
- (政策4) 健康長寿でいつまでも活躍できるまちづくり 福祉福祉
- 【健康寿命、地域包括ケア、地域医療】
- (政策5) 持続可能な地域公共交通 地域・市民生活

第6章. 都市機能が強化され、賑わいがあるまち酒田
～まちに賑わいを取り戻し、持続可能なまちをつくりたい～

- (政策1) 「コンパクト・プラス・ネットワーク」のまちづくり 都市基盤
- 【立地適正化計画 地域公共交通（再掲）等】
- (政策2) 中心市街地の活性化 【中心市街地活性化計画の推進 等】 都市基盤
- (政策3) 交流の基盤となるインフラ整備への機運醸成 都市基盤
- 【鉄道高速化、高速道路】
- (政策4) 持続可能な生活インフラの構築（社会資本マネジメントの推進） 都市基盤
- 【更新すべきインフラの選別、再配置（ダウンサイジング）、長寿命化、広域連携・官民連携の検討】

最終章. これらを達成するための行財政運営

- (政策1) 市民の満足度を高める効率的・効果的な行財政運営と質の高い窓口対応 行政運営
- 【アセットマネジメント、行財政改革推進、各種窓口業務、定住自立園、業務改善、広域行政、財政フレーム】

今後、審議会や市役所内部での議論を経ながら、柱立ても見直しします

(政策1) 「協働」のまちづくりのための「市民参画」の推進



◆現状と課題

【サンプル】
2回目の未来会議では
内容が記載されたシート
について、話し合います

◆市民ができること

◆成果指標

◆今後の方向性

◆政策推進のための主な施策

◆関連個別計画

第1回

5/14 (日) AM

→ 導入回

第2回

7/ 8 (土) PM

第3回

7/30 (日) AM

第4回

8/19 (土) PM

第5回

10/7 (土) PM

第6回

3/24 (土) PM

市役所の原案について一緒により良いものにして仕上げていく回

→ 全体案について話し合う回

→ 新総合計画のお披露目の回

ワークシヨ ップ 2

まとめ

次回の日程

7月8日(土)

午後1時30分

～4時30分

会場はココ!

(公益研修センター)

皆さまの参加をお待ちしています！

5/14

(日)

AM

7/8

(土)

PM

7/30

(日)

AM

8/19

(土)

PM

10/7

(土)

PM

3/24

(土)

PM



皆さま、
大変お疲れさま
でした。

次回もよろしく
お願いいたします。